



天皇原トンネル新聞

第3号

令和7年2月作成

～工事状況です～

～新任職員紹介～
新しく職員が赴任しました

～ごあいさつ～

皆様こんにちは。

平素より、天皇原トンネル（仮称）建設工事にご協力頂き、誠に有難うございます。

寒い日々が続いておりますが、皆様体調を崩されておられませんでしょうか。自然の中での作業は時に過酷なものですが、そういう時こそ、ひとつひとつの作業を焦らず丁寧に、そして確実に行いたいと思います。

トンネル掘削については、2月14日現在で178mが完了しております。引続き、昼夜間の掘削工事の安全と土砂（ズリ）運搬時におけるダンプトラックと一般車両との接触事故防止に十分配慮を行いながら工事を進めてまいります。

皆様の方で何かお気付きの点がございましたら、ご連絡を頂ければ幸いです。

宜しく願いいたします。

2025年1月より昼夜でのトンネル掘削を開始しました。一日でも早い天皇原トンネル（仮称）建設工事の完成を目指し、安全にトンネル掘削作業を行ってまいります。

トンネル施工状況

（湯来側の様子）



送風機

トンネル坑口



タイヤショベル

坑内用ダンプトラック

仮設備ヤード全景

坑内土砂（ズリ）積込状況

※2025年の抱負

1年間健康に過ごす！！

私たち前田・日本国土・河井建設工事共同企業体は、現在7人のスタッフで現場を運営しております。安全第一で現場監理に努めてまいります。



化粧木を設置しました



化粧木の由来は「鳥居」とも「依代（よりしろ）」とも言われています。トンネルは山の神様（女神）の聖域と考えられており、「トンネル坑内で口笛を吹いてはいけない。」など多くの言い伝えやしきたりがあります。化粧木を飾り、山の神様に敬意を表し、トンネル工事を始めます。

トンネル掘削進捗状況

トンネル掘削の進捗状況について、毎月、広島市（安佐南区）ホームページに掲載します。ホームページへのアクセスは、次のURLまたは「安佐南区 天皇原トンネル」で検索してください。
【URL】<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/asaminamiku/list514-7742.html>

安佐南区 天皇原トンネル

検索

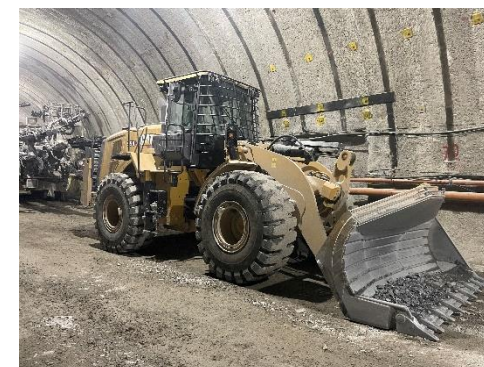
トンネル掘削機械・設備



送風機

トンネル坑内は密閉空間であり、掘削作業や建設機械の稼働による粉塵や空気がよどみやすい環境です。

新鮮な空気を坑内に送り込み、作業環境を改善するために、送風機を設置します。



タイヤショベル

発破による掘削で発生した土砂（ズリ）を坑内用ダンプトラックに積込むために使用します。

大型のバケットを装備しているため、大量の土砂（ズリ）を迅速に積み込みできる機械です。



坑内用ダンプトラック

タイヤショベルで積み込んだ土砂（ズリ）を仮設備ヤード内の仮置き場まで運搬するために使用します。

運転席と荷台の間が折れ曲がる特殊な構造（アーティキュレート機構）が搭載されているため旋回半径が小さくなり省スペースでも旋回することができます。

※工事に関してご要望・ご質問等ございましたら、下記まで連絡をお願いします。

前田・日本国土・河井建設工事共同企業体 天皇原トンネル作業所

TEL:0829-40-4710 下垣

